

# 健康への

**メッセージ**

シリーズ  
⑩

## 住民検診(Ⅱ)

今回は、今年度行われている住民検診についてのお話です。がん検診を受診された方には結果が届いています。検診車が来て一斉に検査が行われています。基本健康検査に加えて胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、肺がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診もあります。

昨年1月号にも同じ題名で原稿を書きました。しかし、保健師さんと話してみると、基本健診の受診率が低いことに加えて、要精密検査の場合の受診率も低いと聞いています。一次検診により何らかの異常が疑われる場合には必ず精密検査を受診しましょう。

基本健康検査や各種のがん検診が行われました。改めてその結果を思い出して下さい。何も問題のない人は結構ですが、殆どの方は何らかの異常が指摘されています。以前に勤務していた船橋の病院付属の健診センターでは異常なしは50%でした。この施設は政府管掌保険の対象者が多く、年齢も40才台を中心です。三町の健診では年齢から考えても正常の方は更に少ないと思われます。

健診結果で「体重が多い、血圧が少し高い、コレステロールが少し高い、血糖値が少し高い」場合などで日常生活的な改善や飲酒、喫煙の習慣などを改めるだけで翌年の健診まで待てると思います。血圧の高い方は、再検査をして下さい。わざわざ病院に来なくとも保健センターなどで自己血圧測定ができます。ただし、センターに着いてから15分以上経過してから血圧測定をし

て下さい。急いで測定すると高くなる傾向があります。「頭が痛い、胸が苦しい」など、なにか変だという症状を伴うときは至急病院を受診して下さい。

糖尿病・高脂血症・痛風などを指摘された場合には、朝ご飯を食べないで受診して下さい。これらの検査の値は食事の摂取により変動が激しく、正確な情報が得られません。

がん検診では、疑い例は精密検査を行い結果をはっきりとしなくてはなりません。大腸の検診として便の中の血液をチェックした時に陽性反応が出る場合があります。痔を含めて何らかの出血が大腸内部で起きているわけですから、精密検査が必要です。

胃潰瘍等が治癒した場合には胃X線検査では変形ありと診断されます。このような場合には直接胃内視鏡検査をしましよう。早期胃癌の発見には胃内視鏡検査が優れています。

最近話題になっている検診に乳がん検診があります。従来の触診では限界があるので現在では年齢により超音波検査やX線検査による健診が行われるようになります。

前立腺がんの検診は、一回の採血で腫瘍マーカーを検査して判定が可能になっています。異常値の出た場合は精密検査が必要です。

くれぐれも検診は自分のためであることをお忘れなく。

お知らせ

※相談窓口開催日 16日(火)午前9時～正午

※救急当番日 14日(日)午前9時～午後5時15分

医師が2名が待機・来院の際はお電話を

☎④13335



東陽病院 院長 伊藤 文憲

は、日常生活の改善や飲酒、喫煙の習慣などを改めるだけで翌年の健診まで待てると思います。血圧の高い方は、再検査をして下さい。わざわざ病院に来なくとも保健センターなどで自己血圧測定ができます。ただし、センターに着いてから15分以上経過してから血圧測定をし

ほんの



=町立図書館=

☎④3311

## 開館時間延長のお知らせ

8月の火曜日から金曜日は午後7時まで開館します。(土・日曜日は通常どおり午後6時までとなります。) どうぞご利用ください。

※整理券(無料)は図書館カウンターで配布します。

休館日

8月8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)、6日(火)